

特集 2

障害のある人もない人も、自分らしく輝けるまち 磯子



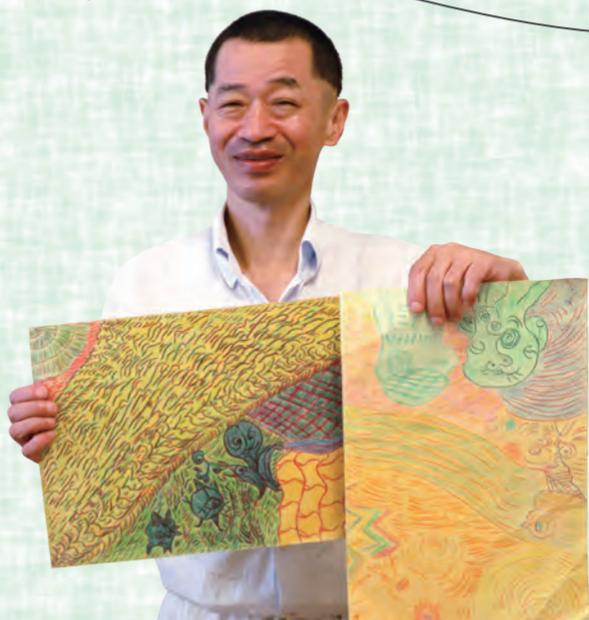
磯子区
地域福祉保健計画の
案内役「梅さん」

アートの秋、スポーツの秋に、自分の好きなことを思いっきり楽しんでいる仲間がいます。今回は、色々な活動を通してそれぞれが自分らしく輝いている様子をご紹介します。

この特集に関する問合せ：障害者支援担当 ☎ 750-2416 fax 750-2540



#1 アート制作に打ち込む もてぎ 茂木さん



障害のある人が集まるアトリエ・パンパキに所属。今年の7月に個展を開催。色鉛筆画が得意。

絵を描くことが**人生の楽しみ**の一つ

— これまでに作った作品は？

自分で考えて、洋服や帽子に絵を描いて、デザインをしました。

— あなたにとってアトリエとは？

居心地がよくて、静かに集中して絵が描ける場所です。

— 今後の夢や目標は？

また個展を開いて、自分の作品をいろんな人に見てもらいたいです。絵を見た感想を言ってもらえると嬉しいです。

アトリエ・パンパキの世話人 いまぜきさん

きっかけは、アトリエを立ち上げた世話人との出会いから。自由に参加できるところが、本人に合っているようです。顔なじみも多くて、楽しんでいる様子が伝わってくるので、ほっとする場所になっていると思います。



#2 マラソンに一生懸命な 秋山さん



数々のマラソン大会に出場。7年連続100キロマラソンを完走。活動ホームに休まず通い、ガイドヘルパーを利用しながら練習を続けています。

マラソンは**生活の大事な一部**

— マラソンを始めたきっかけは？

障害児訓練会で、初めてロードレースに出場して以来、週4日走ることが習慣になっています。

— 母から見た本人の強みとは？

弱音を吐かずに、決めた目標は達成できます。最初は5キロから始めて、最終的には100キロ走れるようになりました。また、周りの人たちの協力があることでマラソンを続けられています。

— 今後の夢や目標は？

ハーフマラソンの目標タイムは1時間33分33秒です。

日中の活動場所の 磯子区障害者地域活動ホーム 所長 坂元さん

本人にとって生活の中心はマラソンなので、天気予報をととても気にされます。雨のときは本人が落ち込まないような言葉がけをしています。



計画相談支援事業所 ジョイサポートセンター センター長 上杉さん

「マラソンを健康でいつまでも続けたい」という本人の希望に沿えるよう、生活のプランニングをしています。



#3 卓球に挑み続ける 加藤さん



東京2020パラリンピック競技大会出場。
現在は、ロサンゼルスパラリンピック出場
に向けて練習に励んでいます。

卓球の楽しさを伝えたい、 コーチングできる立場になりたい

―― 卓球を始めたきっかけは？

中学で卓球部に入りました。両親が卓球をやっていた影響もあります。

―― 卓球を続ける理由は？

東京パラリンピックに出場したことで、卓球をする人の背中を押したいという思いが出てきて、教える立場になりたいと思ったからです。

―― 今後の夢や目標は？

ボランティア活動などを通して、競技の楽しさを伝えたいです。今まで以上に卓球を好きと言ってくれたら嬉しいです。

勤務先のあいおいニッセイ同和損害保険
神奈川損害サービス部 次長

鈴木さん

本人は、直接交渉する業務は行っておりませんが、地域との関わり合いを大事にしており、部内のメンバーも見習うべきところだと思います。これからも卓球の楽しさを広めてもらい、良い指導者になってほしいと思います。



#4 サッカーをひたむきに頑張る 新田さん



知的障がい者サッカー女子日本代表として、UAEとの交流親善マッチに出場。
知的障がいのある人とない人が、チームで行うユニファイドサッカーを含むUAE交流プログラムにも参加。

サッカーがもっと上手になりたい

―― サッカーを始めたきっかけは？

父がサッカーをしているのを見て、小学校4年生のときにクラブチームに入りました。

―― サッカーを始めてみてどうですか？

初めは、ルールを覚えることが大変で、辛かったです。サッカーを続ける中で、もっと上手になりたいという気持ちが強くなりました。

―― 今後の夢や目標は？

友人と一緒にチームでプレーしたいです。過去に2回日本代表に選ばれているので、さらに強くなって選ばれ続けたいです。

所属先の
横浜F・マリノスフットーロ 長田 菜美子コーチ

横浜F・マリノスフットーロは、知的障がいの方が参加するサッカーチームで、サッカーを誰もが身近に楽しめる環境の整備、障がいの有無を越えていけるよう活動をしています。本人は、上手い出来ないことをチームメイトと一緒に考えることが楽しいと感じ始めているようです。問題を解決するために、仲間やコーチと話ができることが良い影響を与えていると思います。



磯子区障害者週間イベント

【日程】12月3日(火)～9日(月)

【会場】区役所1階区民ホール

【内容】区内障害者団体の活動をパネルで紹介

12月3日～9日は障害者週間です。障害のある人への理解や社会参加することを促進するための週間です。



こすもすショップ

【日程】毎月第3水・木曜の10時～15時

【会場】区役所1階区民ホール

※12月は4日・5日・6日・18日・19日に開催



区内の障害者施設の自主製品(パン、お弁当、焼き菓子、手工芸品など)の販売をしています。ぜひお越しください。

好評配布中 いそごでさがそ

区内障害者施設で作られたパン・スイーツ・雑貨や、施設が運営するカフェの紹介冊子です。

【配布場所】磯子区内の郵便局、区内の主要駅などのPRボックス、磯子区役所



▼詳細は

